

2次元複屈折測定システム

PA-100

High Speed 2D Birefringence Analyzer

透明光学部品の複屈折分布を瞬時に評価

・・・レンズ、光ディスク、ガラス基板、導光板などに

レンズ、ガラス板、光学フィルムなど
様々な光学製品にとって
複屈折は重要な品質です。

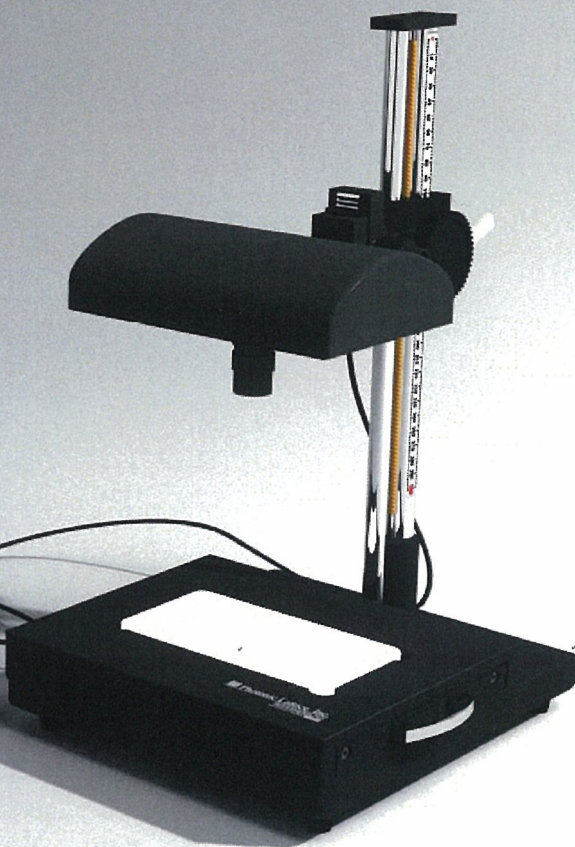
従来、点計測に限定されていた複屈折は
あまり重視されない評価項目でした。
しかし、複屈折は面で捉えることにより
初めてその真価を発揮します。

レンズの光学品質、ガラスやフィルムの欠陥検出に
複屈折の面分布評価は強力なツールになります。

これまで膨大な計測時間や熟練を要した
複屈折の面内分布評価を
PA100なら
誰にでも簡単・高速に行えます。



光学フィルム欠陥部の3D画像化例

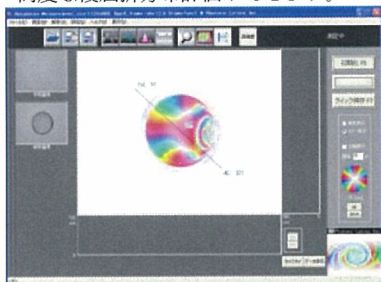


● PA100 の主な機能

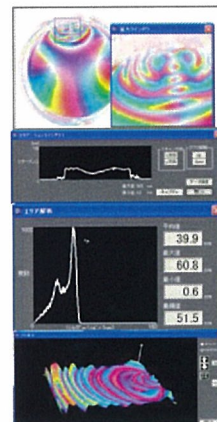


付属ソフト

PA-Viewの簡単ボタン操作で、
高度な複屈折分布評価ができます。



1. 複屈折分布の画像表示
複屈折の軸方位や大きさの面内分布の、
画像表示や保存ができます。
2. 複屈折分布のグラフ表示
任意の2点間の複屈折分布の、グラフ表示や
データ保存ができます。
3. エリア解析
任意の四角or円形領域内の複屈折量の
ヒストグラム表示・保存ができます。
4. 3次元グラフ表示
立体的なグラフ表示により、複屈折分布を
直感的に把握できます。

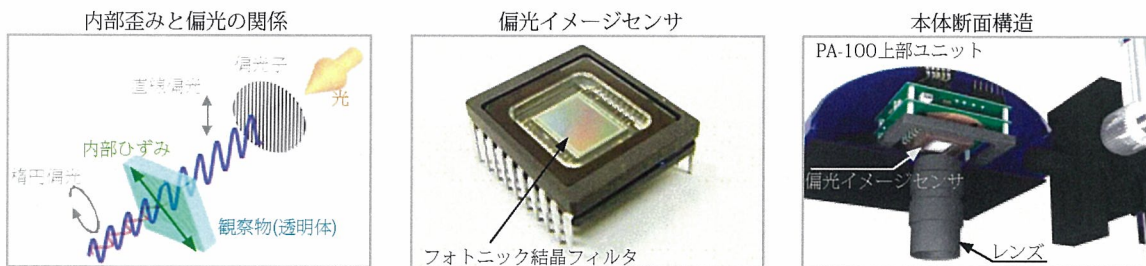


Catch the polarization

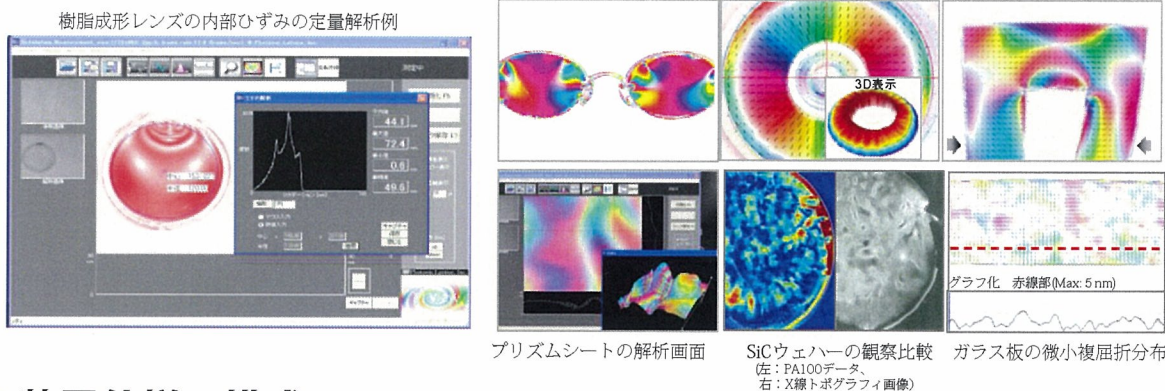
株式会社フォトニックラティス

●測定原理

- ・ 複屈折を持つ透明物質を通り抜けると、光の偏光状態が変化します(光弾性効果)。逆に、物体を通過する前後の偏光状態を比較することにより、複屈折を評価することができます。
- ・ 当社独自のフォトニック結晶フィルタを組み込んだ偏光イメージセンサは、眼には見えない偏光情報を画像として捉えます。専用の演算・画像処理ソフトとの組み合わせで、複屈折分布を定量データ化、可視化できます。



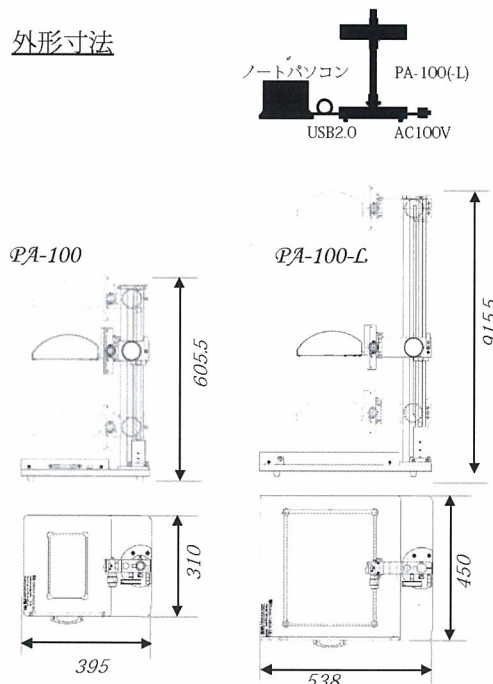
●観察画像例



●装置仕様・構成

	PA-100	PA-100-L
●測定		
測定範囲	1~1/4 λ (130nm)	←
繰返し精度	±0.5nm以下	←
●センサユニット		
偏光画像画素数	560×434pixels	←
測定波長	520nm	←
●筐体		
寸法	310×395×605.5mm	450×538×915.5mm
重量	18 kg	24 kg
●その他		
インターフェース	USB2.0	←
電源	AC100V	←
ソフトウェア	PA-View1.0	←
その他付属品	ノートパソコン、標準レンズ、取扱説明書	←

外形寸法



※各仕様は改善のため予告なく変更することがあります。

※本製品で計測できる内部ひずみは光学的に測定され、測定値は光学位相差(単位: nm)で表示されます。



株式会社フォトリテックス

〒980-0845
 仙台市青葉区荒巻字青葉
 あおばインキュベーションスクエア
 電話: 022-726-2076 / Fax: 022-726-2078
 e-mail: info@photonic-lattice.com
 http://www.photonic-lattice.com

正規販売代理店

株式会社ルケオ

〒173-0024

東京都板橋区大山金井町30-9

Tel: (03) 3956-4111 Fax: (03) 3956-2335

http://www.luceo.co.jp/

担当: 営業部